



畝傍東小学校グランドデザイン

めざす学校像

学校教育目標：豊かな感性と実践力をもち、自ら学びたくましく生きる児童の育成

協働する学校

全職員がすべての児童にかかわる

魅力ある学校

児童にとって活躍の場がある

信頼し合う学校

地域や保護者と連携して進める

開かれた学校

児童のがんばりを情報発信する

みんなが明日も学校に来たいと思える居心地のよい明るく元気な学校！

めざす児童像

やさしい子

よく考える子

たくましい子

明るく元気な子

家庭・地域との連携

- 地域の人たちの協力による学校サポート活動
- P T A 活動
- 学校・地域パートナーシップ事業
- 畝傍東小ボランティア会議との連携
- 学校・地域パートナーシップ事業
- 情報発信

頼もしい教職員

- 課題意識をもつて、授業改善等に取り組む教職員
- 子ども理解をもち、主体的に関わり組む教職員
- 学校運営に優れ、子どもとよく関わり組む教職員
- 規範意識の高い教職員
- 授業改善等に取り組む教職員
- 子ども理解をもち、主体的に関わり組む教職員
- 学校運営に優れ、子どもとよく関わり組む教職員
- 規範意識の高い教職員

■ 「チーム畝傍東」→課題に対し「組織」で対応できる体制づくり
※一人で抱え込まない。チームとしてみんなで支え合

■ プロの教師として

- (1) わかる授業づくり・・・基礎・基本の徹底、個に応じた指導。
- (2) 児童の自己有用感の育成・・・いろいろな人との交流体験を通して、人の良さに気づき、人とつながることの大切さを感じ取らせる。
- (3) 学ぶ意欲の育成・・・児童の「がんばり」を認め、ほめて、励ます。
- (4) 心を育てる・・・支え合い励まし合おうとする学級集団づくりから。

■ 特色ある学校づくり

- (1) 確かな学力の育成・・・学ぶ意欲を高めて、基礎学力の定着を図る。
※言語活動の充実を図り、主体的に学ぶ力を育む。
- (2) 体力向上・・・「日常的な外遊び」の推進、「縄跳び・かけ足タイム」の実施
「食育・保健指導等を通しての健康づくり」を推進する。
- (3) たてわり活動や学年・学級集団づくりの充実・・・多様性を認め合える児童の育成と、幅広い人間関係づくりを図る。
- (4) 自己肯定感の育成・・・児童の自己有用感を高めることで、自己肯定感を育み、夢や目標をもって前向きにがんばる児童を育てる。
※達成感を味わえる「成功体験」を通して自信をもたせ、次への意欲や主体性を育てる。

<PDCAサイクルによる学校評価の充実>

- 教育活動の評価
- 各部・学年の評価
- 職員の自己評価
- 学校関係者評価
- 保護者アンケート
- 児童アンケート

各行事や学期末の評価
(チェックシートの活用等)

人事評価

学校評価

責任

信頼

